

## 平成 19 年度当初予算 施策別概要

### 131 文化にふれ親しむことができる環境づくり

( 主担当部 : 生活部 )

- 13101 文化芸術の裾野の拡大と頂点の伸長 ( 生活部 )
- 13102 歴史的資産等の発掘・保存・継承・活用 ( 教育委員会 )
- 13103 埋蔵文化財の保存・継承・活用 ( 教育委員会 )
- 13104 文化芸術を通じた他地域、他分野との連携・交流と発信 ( 生活部 )
- 13105 文化芸術活動支援のための体制整備 ( 生活部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県民が

( 意図 ) 多様な文化芸術にふれ親しみ、地域の歴史や文化を大切にしている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標 項目 ( 主指標 )	音楽、美術などのさまざまな芸術や文化と直接ふれ親しめる機会が多いことに対する満足度	目標値	19.0%
		現状値	17.9%

一万人アンケートにおいて、「音楽、美術などのさまざまな芸術や文化と直接ふれ親しめる機会が多いこと」に対して、「満足」、「どちらかといえば満足」と回答した方の割合

県の取組 目標項目 ( 副指標 )	三重県総合文化センター利用者数	目標値	650,000 人以上
		現状値	641,127 人 ( 2005 年度 )
	活かそう地域文化財提案事業参加者数	目標値	15,000 人
		現状値	-
	文化芸術情報アクセス件数	目標値	17,000 件
		現状値	14,549 件 ( 2005 年度 )

#### < 現状と課題 >

- ・ 「ものの豊かさ」から「こころの豊かさ」へという言葉に象徴されるように、人びとの価値観は、一人ひとりの生き方、癒しや心の充実感の追求、歴史・伝統、自然、文化芸術を重視する方向に変化してきています。
- ・ このため、こうした社会変化やニーズの変化をふまえ、県が果たすべき役割等を明確にしたうえで、県民が芸術や文化にふれ親しむことで、感性を磨くことができる環境づくりをさらに進めていくことが求められています。
- ・ また、長年にわたって保存・継承されてきた文化財や風習などを、県民自らが、地域の誇りとして大切にしていけるための支援や取組も必要となっています。
- ・ さらに多様な主体による文化芸術活動の活発な展開を促進するための支援を行っていくこと

も重要となっています。

<平成19年度の取組方向>

県民が多様な文化芸術にふれ親しみ、文化芸術活動に参画・参加できるとともに、それぞれの活動の文化芸術性を自ら高めていくことができる環境づくりを推進します。

歴史的・文化的資産等の保存・継承・活用をはかるため、国・県の指定文化財としての指定や世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保存・活用に取り組むとともに、「三重県史」の編さんを進めます。

史跡や埋蔵文化財を県民の貴重な資産として保存し、学校教育や生涯学習を通じた地域の歴史学習での活用をはかるとともに、国史跡齋宮跡の史跡整備や齋宮歴史博物館等を通じた地域の歴史学習の場の提供に取り組みます。

文化芸術にかかる人材や地域資産等の情報の収集、整理を行い、県民がそれらの情報を発信・活用できる体制の整備を進めるとともに、文化芸術の拠点施設である三重県総合文化センター機能の充実に努めます。

<主な事業>

創造活動サポート事業【基本事業名：13101 文化芸術の裾野の拡大と頂点の伸長】

当初予算額： 6,307千円 9,810千円

事業概要：県内の文化団体等が相互に活発な交流をはかり、自己研鑽等を行うことにより、県内全域でさまざまな文化芸術の自立的活動が継続して実施される状態を創出します。

世界遺産熊野古道保存管理事業

【基本事業名：13102 歴史的資産等の発掘・保存・継承・活用】

当初予算額： 2,857千円 2,285千円

事業概要：世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が良好に保存・管理されていくよう、文化庁、奈良県、和歌山県および関係市町村と連携した取組を行うとともに、県民への普及・啓発事業の促進、学術的基礎資料の整備に努めます。

(舞)文化財を活かしたこころのふるさと三重づくり事業

【基本事業名：13102 歴史的資産等の発掘・保存・継承・活用】

当初予算額： 55,140千円 97,737千円

事業概要：地域の貴重な文化財について、所有者や地域住民等から活用方策の提案を受け、修復のうえ、公開・活用を推進するとともに、国史跡齋宮跡の整備や史跡全体の活用をはかっていきます。

(新・舞)みえの文化蔵(「人・モノ」集積・発信・活用)事業

【基本事業名：13104 文化芸術を通じた他地域、他分野との連携・交流と発信】

当初予算額： - 千円 10,117千円

事業概要：文化芸術に関する人材や団体などに関する情報や地域の歴史的・文化的資産に関する情報の収集・蓄積を行うとともに、これらの情報を県民が効果的に発信・活用できるよう人材育成や体制づくりなどに取り組みます。

総合文化センター管理運営費(総務部・文化会館)

【基本事業名：13105 文化芸術活動支援のための体制整備】

当初予算額： 559,673千円 577,099千円

事業概要：文化芸術の拠点施設である三重県総合文化センターの適切な管理・運営を行い、安全・快適な施設の利用環境づくりに努めます。